



心の通う「スクール・コミュニティ」

副校長 内藤 章

今年度に入り、小学生を巻き込む痛ましい事件・事故が発生しています。言葉では言い表せない心の痛みを感じます。保護者として、学校として、地域として何ができるのか、改めて考えてみなければならないと思います。

毎日、高山小学校の子どもたちが登校するとき、たくさんの方が見守ってくださっています。青少年対策地区委員会、交通対策地区委員会、三鷹警察署、シルバー人材センターの皆さんが通学路に出てくださいています。また、スクールエンジェルズさんは、常に学校の安全のために見回りをしています。PTAの地区委員の皆さんは、交通安全週間を中心に、旗を持ち、児童が安全に登校できるように声をかけてくださっています。現在、地域のたくさんの方々に見守られ、子どもたちは安心して登校することができています。

三鷹市では、学校を中心とした「スクール・コミュニティ」づくりを目指しています。三鷹の森学園では、地域の皆様のご協力のおかげで、よい「スクール・コミュニティ」が形成されていると言えます。

今後どのようにすれば、さらに「つよいスクール・コミュニティ」を育てていくことができるでしょうか。地域に住む方同士のコミュニケーションが多い地域は、防犯・防災に優れているとされています。そこに、これからのヒントがあると感じています。

コミュニケーションの始まりは、「あいさつ」です。

三鷹の森学園では、期間を決めて「あいさつ運動」を実施しています。登校する子どもたちに代表委員が中心となって「おはようございます！」と元気に声をかけています。校内でも、廊下で出会う子どもたちが、元気なあいさつを交わしています。

それを、地域全体に広げることができれば、「さらにつよいコミュニティ」が築かれるのではないかと思います。

子どもたちの登下校の時間に合わせて、それぞれの家の前で「おはよう」「いってらっしゃい」「こんにちは」「お帰り」と大人から声をかけてみるのはどうでしょうか。

買い物に行く際の行き帰りにPTAの名札を付けて歩いてもらい、出会う子どもたちに声をかけることはできないでしょうか。

日常的に、無理をしないのできることを、繰り返して行うことで地域の雰囲気定着するのではないかと思います。たくさん知り合いがいる地域、豊かにコミュニケーションができる地域、三鷹の森学園をとりまくコミュニティは、そうなりつつあります。

今後も家庭・地域・学校が心を合わせて、「スクール・コミュニティ」づくりを進めていきたいと思ひます。

～学校からのお知らせ～

① スクールゾーン(道路)の安全確保について【重要】

本校周辺の道路は、道路交通法により、土・日を除く7:40~8:40は、沿道居住者で許可証を申請済(明示)の車両(自転車は除く)しか通行することができません。(歩行者優先・徐行義務有)しかし、連雀通りの抜け道としてか、かなりのスピードで走行する自動車やオートバイが、毎朝通っているのが現状です。そこで、6月中旬より、三鷹警察署や交通対のご協力のもと、規制時間帯で児童の登校が多い時間帯に、北門前の路上中央にバリケード(通行禁止表示のウマ)を置くとともに、違法通行するドライバーへチラシを配り啓発する取組を行います。校長や副校長が中心となって取り組みますので、沿道に住んでいる保護者の皆様もご理解、ご協力をお願いいたします。(沿道に住んでいても、三鷹警察署に許可を申請していない場合は、道路交通法違反となりますので、ご留意ください。なお、自転車は除きます。)

② 防犯ブザーの交換について

三鷹市から卒業時まで貸与する防犯ブザーは、故障した場合は学校で交換をします。ただし、電池切れや軽微な破損(ケースのひび、チェーンの切断等)は対象ではありませんので、ご了承ください。電池を替えても鳴らないような場合は交換できますので、必ず故障したブザーを学校にお持ちください。現品との交換になります。なお、紛失等の場合は、ご家庭で購入をお願いいたします。物騒な昨今、お子様に常にランドセルに付けるようにご指導いただき、音がきちんと鳴るかの定期点検を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

<6月の行事予定>

3日(月) 全校朝会 遠足(3年)	14日(金) セーフティ教室
4日(火) 体力テスト 内科検診(3年、1年)	17日(月) 全校朝会 水泳指導開始(～9/13)
5日(水) 体育朝会 クラブ	読書週間(～6/28)
6日(木) 演劇教室(6年) 整形外科検診	20日(木) 委員会
7日(金) 安全指導	21日(金) 社会科見学(3年)
10日(月) 全校朝会 避難訓練	24日(月) 全校朝会 社会科見学(5年)
11日(火) 整形外科検診	25日(火) 道徳授業地区公開講座
12日(水) 体育朝会	訪問演奏(6年)
13日(木) 遠足(1年)	27日(木) 水道キャラバン(4年)



6月のめあて 生活 学校のきまりを守って生活をしよう
安全 室内遊びについて考えよう
保健 歯をみがいて口の中を大切にしよう

外国語活動

外国語教育の充実に向けた取り組み

外国語(英語)担当 主任教諭 亀山 宏美

いよいよ来年度から、新学習指導要領が全面実施となります。そこで大きく変わるのが外国語教育です。主な改訂のポイントは、3・4年生から「聞くこと」「話すこと」を中心とした外国語活動が導入されること、5・6年生から「読むこと」「書くこと」に加え、「外国語(英語)科」として教科化されることです。5・6年生には、他の教科と同じように検定教科書が配布されます。本校では、今年度も専科教員を中心に、新学習指導要領を見据えた外国語(英語)教育の充実を進めていきます。

①専科教員と学級担任によるチームティーチング…… 今年度も、専科教員が第3～6学年を受け持ち、ALTと専科教員で授業を行います。さらに今年度から専科教員と学級担任によるチームティーチングも始めます。児童の実態に合わせた授業づくりと学級担任の外国語活動の授業力向上を目指します。

②教員の英語力・授業力向上を目指した研修の実施…… 本校のように英語の専科教員が配置されている都内の小学校はとてむわずかで、通常は担任が単独で、またはALTと一緒に外国語(英語)活動を行っています。そこで本校でも、毎月外国語(英語)研修を実施し、教員の英語力・授業力の向上を図っています。

③英語の日常化…… 毎朝、校門で校長や副校長が子どもたちと“Good morning!”のあいさつを交わすようになり、2か月が経ちました。今では廊下ですれ違うとき、すすんで“Good morning!”や“Hello!”と挨拶をする児童が増えました。金曜日の朝学習「ことばの時間(外国語)」やイングリッシュルーム廊下の掲示物など、英語に日常的に触れる環境づくりに努めています。また、校長による休み時間を利用した英語レッスンも始めます。

小学校の外国語教育の目標は、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成することです。中学校とはねらいが異なり、「聞くこと」「話すこと」が中心です。基本となる英語表現に慣れ親しみ、それを使って友達とたくさんやり取りをする中で、コミュニケーションの大切さを実感させていきます。また、発表やALTとのPチャレ(英語面接)の経験を通して、達成感を味わうことができるよう、指導していきます。何より、英語が好きになる、英語をもっと勉強したくなる、そういう気持ちを育て、中学校へつなげていくことが目標です。

水泳学習

水泳が始まります

水泳担当 教諭 柳下 将

17日から水泳学習が始まります。気候や水温が整い次第、各学年プールに入ります。別紙のお知らせを参考に準備をお願いいたします。

本校では、各学年間での系統性を踏まえて、水泳学習を進めていきます。得意な児童も、苦手な児童も、しっかりと自分の目標をもって、「水の中で活動することが楽しい」と感じられるように支援していきます。また、水の事故から自分の命を自分で守ることができるようになることもねらいの一つです。

楽しく安全に、一人ひとりが力を伸ばす学習になるよう心掛けていきます。ぜひご家庭でも、健康管理に加えて、やる気が高まるような温かい励ましや声かけをしていただきますよう、よろしく願いいたします。

カウントダウン! TOKYO 2020!

体育主任 主任教諭 生井 俊明

「2020東京オリンピック」まで、あと420日となりました。1学期が終わると、あと1年です。今まで以上に、オリンピック関係の話題で、盛り上がるようになっていきます。学校では、体育委員会の児童がオリンピック・パラリンピック(オリ・パラ)のポスターを作成し、競技や選手の紹介をしています。

6月には、体力テストを行います。自分の現在の体力を知るとともに、オリ・パラと関連させながら、体力の向上にもつなげていきます。

12月には、昨年度もお世話になった、プロなわとびプレーヤーの、生山ヒジキさんに来ていただきます。プロのパフォーマンスを間近で見られる、とても貴重な機会です。さらに、今年度はすべての学年を対象に、なわとびの指導をしていただけることになりました。運動への興味をさらに高めて、来る「2020東京オリンピック・パラリンピック」を迎えたいと思います。